

【2014年度】

日時・種類

【講演会】

テーマ

南山大学ヨーロッパ研究センター主催、法学会協賛講演会

3月17日(火)

13:30-16:30
法科大学棟(A
棟)

2階会議室

『近世イタリアにおける最高裁判所と判例集の展開』

報告者／ ローマ・トレ大学法学部教授
マリオ・アスケーリ 氏
Mario Ascheri



▶結果報告

『中世普通法における 写字業者保護に関して —留置権をめぐって—』

報告者／ シエナ大学法学部講師
パオラ・マッフェイ 氏
Paola Maffei

* 講演は英語又はイタリア語で行われます。
英語の場合は講演の理解に役立つ日本語の資料を配布
し、イタリア語の場合は講演原稿の全訳を用意する予定で
す。質疑応答は、英・仏・独語・日本語でも可能です。

【シンポジウム】

12月14日(日)

14:00-17:30

J棟

1階Pルーム

南山大学地域研究センター共同研究主催、
ヨーロッパ研究センター・外国語学部フランス学科共催

『19~20世紀のヨーロッパにおける 科学と文学の関係』第8回シンポジウム



▶結果報告

『文学と犯罪学(3)

—20世紀前半の文学と「共感の犯罪学」—』

報告者／ 日本学術振興会特別研究員PD
梅澤 礼 氏

『アダプテーション作品における機械の表象： Marcel L'HerbierのL'Argent (1928)を中心に』

報告者／ 名古屋商科大学講師
中村 翠 氏

『Raconter les savoirs. Les récits de vulgarisation scientifique(1850-1900)』

報告者／ 大阪大学准教授
クリストフ・ガラベ 氏

パネリスト／ 立教大学助教

石橋 正孝 氏

信州大学准教授

鎌田 隆行 氏

早稲田大学准教授

橋本 一径 氏

近畿大学准教授

松村 博史 氏

【講演会】

11月13日(木)

13:30-15:00

M棟

MB1教室

南山大学ヨーロッパ研究センター主催、外国語学部フランス
学科共催講演会

『La situation du français dans les îles de l'océan Indien(インド洋の島々におけるフランス 語の状況)』

報告者／ 南アフリカ プレトリア大学教授



▶結果報告

* 講演はフランス語で行われます。(日本語通訳付)

<p>【シンポジウム】 10月11日(土) 14:00-17:30 L棟 9階910会議室</p>	<p>南山大学地域研究センター共同研究主催、ヨーロッパ研究センター・外国語学部フランス学科共催 『19~20世紀のヨーロッパにおける科学と文学の関係』第7回シンポジウム</p> <p>『所有物としての胎児 —20世紀初頭フランスの妊娠中絶をめぐる議論と身体概念の変容】</p> <p>報告者／ 早稲田大学准教授 橋本 一径 氏</p> <p>『バルザック『田舎医者』における医学と医者像】</p> <p>報告者／ 近畿大学准教授 松村 博史 氏</p> <p>パネリスト／ 立教大学助教 石橋 正孝 氏 日本学術振興会特別研究員PD 梅澤 礼 氏 信州大学准教授 鎌田 隆行 氏 大阪大学准教授 クリストフ・ガラベ 氏 京都女子大学非常勤講師 橋本 知子 氏</p>	 <p>▶結果報告</p>
<p>【講演会】 10月2日(木) 15:15-16:45 M棟 MB12教室</p>	<p>南山大学ヨーロッパ研究センター主催、外国語学部フランス学科共催講演会 『L'apprentissage des langues comme rencontre de l'Autre (他者との出会いとしての外国語学習)』</p> <p>報告者／ パリ第三大学名誉教授 京都大学客員教授 ジャン=クロード・ベアコ氏 Jean-Claude Beacco</p> <p>* 講演はフランス語で行われます。 (通訳: 茂木良治/南山大学外国語学部フランス学科准教授)</p>	 <p>▶結果報告</p>
<p>【研究会】 6月24日(火) 13:30-15:00 A棟 2階会議室 (会場はR棟からA棟に変更になりました)</p>	<p>南山大学ヨーロッパ研究センター主催、法学会協賛研究会 『Droit romain et droits contemporains (ローマ法と現行法)』</p> <p>報告者／ パリ高等師範学校 法学教授 ジャン=ルイ・アルペラン氏 Jean-Louis Halperin</p>	 <p>▶結果報告</p>

* 講演はフランス語で行われます。
(必要に応じて通訳や解説がなされます)